



ほっこり庵と地震

こんにちは！お久しぶりです、ほっこり庵の福田です。連日気温があがり、夏本番ですね。

ほっこり庵では、利用者さんが居る間は冷房が利いているので、仕事時間外に遊びに（涼みに？）来て下さる方もいて、利用者さん達にとってもいい刺激になっています。

6月18日の朝8時頃に地震がありました。当日はアルバイトの方にキーパーをして頂いていました。短かったですですが大きい地震でしたので心配になり、地震がおさまった直後にほっこり庵に電話を入れましたが混線状態で通じず通話中になってしまい、自宅から近いので自転車で走ってほっこり庵まで向かいました。中に入ってみると皆さんいつも通りのご様子。キーパーさんから「お皿が一枚割れてしまいましたが、それ以外の被害はありませんでした」と報告を受け一安心。余震が心配だったので、出勤までの間はほっこり庵に待機することにしてキーパーさんに地震が起こった際の利用者さんの様子を聞いてみると「OさんとMさんは「地震や」とちょっとびっくりされた様ですがIさんもHさんも、椅子の上でテレビを見ておられ、全然動じる事がなかったです（笑）」

「なんでやねん！」と突っ込みながら僕も笑ってしまいましたが、後から考えてみると、とても怖い事だなと思いました。

「揺れている」という現象を感じても、実際に危険な状況にならなければ逃げるということはない。

地震が起こったからといって、危険予測が難しいので、回避行動をとれないということです。

実際に大きな災害がおきた際、手を引いて外へ逃げる

事ができない可能性も考えて、防災環境を整えるにはどうすればいいか、嫌がられその場を動けなかった場合、どう対処すればいいのか。

防災対策は消火器、懐中電灯、防火カーテン、警報装置、逃げて頂く事が前提の災害用マップ等ありますが、これだけではいけないという事が分かり、災害時にどう避難し、行動をするかを考えるととてもいい機会になりました。

われら、お掃除隊！



みなさんこんにちは。僕たちは毎週木曜日、街のそうじをしています。と言ったら偉そうですが、作業所前の通りの400m程のごみ拾いをしています。いつも4~5人の仲間とやりたい人が参加してやっています。暑くて、寒くてしんどいのに「やる！」と参加しています。もう2年近くになりますが、わずか朝の30分程です。中には「ごくろうさま」と声をかけてくださる方がいます。なんか照れくさくてうれしいです。続けますね。



さいきょう 最強のバディ



20年間スキューバダイビングに挑戦してきた脳性麻痺の児玉さんと、サポートしてきたダイビングショップの迫田さんの「最強のバディ」というお話会に参加してきました。ヘルパーではない迫田さんの20年に及ぶ関係の変化や率直な思い。

児玉さん「海の中は、障害者だから綺麗に見せようとか、障害者やったら汚くていいやろうといことはなく、ただ自然に綺麗な魚は美しく、ポロポロなサンゴは汚く。あるがままを見せてくれた。」
「最初息ができなくて、はじめて長く潜れたときは自分は15分感じた（笑）」（実際は2分半）

迫田さん「児玉さんならではの視点が沢山あって、それを面白いと思った」「お客さんとしてとにかく児玉さんを楽しませたかった。だけど、ヘトヘトになって冷たくし、家に帰って後悔する時期が続いた」

「児玉さんがいたから、ダイバーインストラクターとしての技術が格段に伸びた」二人は20年をかけて最強のバディになったんだなあとしみじみ。20年前の初のダイビングのニュース映像、最後のダイビングとしての記念映像もあり、盛りだくさんな内容。これはいろんな人に聞いてもらいたい！ということで、今年度、講演会を開催します。

20年間スキューバダイビングに挑戦してきた
脳性麻痺の児玉さんとサポートしてきた
ダイビングショップの迫田さん



さいきょう
「最強のバディ」講演会

11月25日（日）14:00~16:00

そのだこうみんかん
園田公民館にて

しょうがいしゃ ころ 障害者を殺すな 7.22神戸デモ



れるな！」「障害者は不幸じゃない！」「同じ学校へ通いたい！」など、アピールし、行進しました。三田での監禁事件の危機感があります。



相模原障害者虐殺を忘れない！神戸アクションです。JR神戸駅前から三宮花時計まで、「施設に入



知的障害者を先頭にセンター街でアピールを続けました。150人の参加、サニーサイドからも9名が参加しました。（この炎天下ようやる！）